

日本福音ルーテル教会 女性会連盟 第 21 期 144 号

会報



総主題

「キリストにつながる喜び」- 祈りあい、支えあう -

2012. 4. 15

発行 日本福音ルーテル
教会女性会連盟

〒169-0072 東京都新宿区

大久保 1-14-14

発行者 谷口 美樹

編集者 竹森 洋子

印刷 平山印刷出版

主題聖句

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。ヨハネ 15 章 5 節-

あなたとつながる



つながった喜び

3・11 東日本大震災から 1 年が過ぎました。昨年の今頃は、災害ボランティアセンターの受付から、毎日 100 名を超える人たちが泥出しボランティアに派遣していました。度々おこる余震と地鳴り。終わりがみえない家屋の泥出し。それでも、全世界から集まってくるボランティアの笑顔に希望をみました。

石巻河北の避難所で寝泊まりされた伊藤文雄牧師。その働きはルーテル教会救援でした。仮設へ移られた人々を 1 軒ずつ訪ね歩く日々でした。共に歩

きながら、自分の中に忘れていた「宣教の基本」を学びました。人々に寄り添うとはどのようなことか。私たちは支援物資が足りない時、一人一人に頭をさげました。その数は 100 名を超えていました。「あんたらが悪いんじゃないよ」と、慰めてくださった仮設のおばあちゃんの顔を思い出します。被災者から親しみをこめて「ルーテルさん」と呼ばれました。しかし、本当の「ルーテルさん」は全国におられること

日本福音ルーテル教会事務局長

牧師 立野 泰博

を、私たち派遣牧師は知っていました。派遣牧師の働きは、被災地と全国の教会を「つなぐ」ことでした。被災地へ何かできないか。女性会の賜物を生かした支援は何か。全国のネットワークはある。歩きまわりながら出会った被災者の声を「つなぐ」ことができれば。十三浜わかめ販売は、そこが原点でした。その後「雑巾千枚プロジェクト」「メッセージカード」「台所おすわけ」「思い出し隊」「3・11 祈りのカード」とつながりました。

今期のテーマは「キリストにつながる喜び」- 祈りあい、支えあう - です。女性会連盟につながる皆さんの支援は、被災地にて具体的に祈りあい、支えあう働きとなりました。女性会の賜物を生かした「キリストにつながる喜び」の実践をみる事ができました。この働きが被災地の人々に与えた希望を感謝します。いまも仮設住宅の玄関にメッセージカードが飾られています。キリストの働きは、被災地で女性会と共にあります。